

第 27 回 中部手話スピーチコンテストを開催しました

11月17日（土）各務原キャンパスにて、「第27回中部手話スピーチコンテスト」を開催しました。このコンテストは、聴者と聴覚障がい者の共生が実現できる社会を目指し、手話の普及と聴覚障がい者福祉の推進を図ることを目的として本学が主催となり毎年開催しています。

本コンテストでは、歴史ある「手話スピーチ部門」と新しい試みとして昨年度から加わった「手話朗読部門」の2部門の発表を行います。

コンテストではおよそ200名の聴衆を前に、「手話スピーチ部門」に8名、「手話朗読部門」には4団体（個人2名、グループ2団体）が出場し、素晴らしい発表を行っていただきました。

「手話スピーチ部門」は選択テーマ「夢・家族・手話・わたしの街自慢」もしくは自由テーマ、「手話朗読部門」は自由な題材で、出場者は自分の思いを様々な工夫を凝らして表現しました。

記念講演では、関西学院大学の馬場博史さんをお招きして講演を行っていただきました。

「日本手話のしくみ」というテーマで、手話表現の細かい解説やろう者とのコミュニケーションの中で手話を学ぶ事の大切さなど、分かりやすく興味深いお話をお聞きすることができました。

コンテスト結果

	氏名	テーマ	学校名
知事特別賞	大見 夏鈴	未来	済美高等学校
優秀賞（手話スピーチ部門）	中島 未穂	見逃していたサイン	中部学院大学
優秀賞（手話朗読部門）	石田 みゆき	雨ニモマケズ	一般
奨励賞（手話スピーチ部門）	小崎 舞	観る言葉に学び	杏和高等学校
奨励賞（手話朗読部門）	稲垣 維	たからもののあなた	桜花学園高等学校
中日賞（会場特別賞）	大見 夏鈴	未来	済美高等学校
審査員特別賞	栗田 菜月	合唱に全力投球した3年間	星和中学校